

4/8

美国中学校



ピッカ!ピッカ!

新しい仲間たち

町内の小中学校で入学式が行われました。
不安と希望に胸ふくらませながら、新しい門出を迎えた仲間たち。
きっと楽しい生活が待っていることでしょう。

～ 一部ですが写真にて紹介します。～

4/7

入舸小学校



4/7

幌武意小学校



4/7

美国小学校



4/7

余別小学校



4/7

野塚小学校



4/7

日司小学校



この日は、会員50人と来賓あわせて56人が出席しました。
大沢会長のあいさつに引き続き、益子町長が日頃のお礼と町の近況を報告した後、今年度の事業計画や収支予算などが決定されました。

その後の交流会は、山本俊三町ふるさと振興協議会長の乾杯により祝宴となり、出席者は生まれ育った故郷「積丹」でのなつかしい想い出話を語り合い旧交を温めたり、カラオケなどが行われました。

また交流会では、積丹ワインや北海道遺産に選定された神威岬の写真ラベルが施された焼酎「JAPAN」、北海道遺産をモチーフにしたぬり絵などの景品が当たる「お楽しみ抽選会」が行われ出席者は楽しいひとときを過ごしていました。

ふるさと積丹
応援団!

札幌しゃこたん会 総会

思い出話に花が咲き...





まちの日記帳

一針一針心を込めて

4/11

美国婦人会(戸来和子会長)は、雑巾やタオル50枚を美国中学校(坂下肇一校長 生徒数59人)へ寄贈しました。

同会では、毎年会員へ呼びかけ家庭で使わなくなったタオルや雑巾を縫い雑巾にしたものを集め、学校や福祉施設へ贈る活動を続けております。

この学校への寄贈は30年以上にわたり取り組んでいるもので、毎年小学校と交互に贈っています。

学校では「行事や清掃などの際には大変助かっています。有効に使わせていただきます。」と話していました。



きれいな町に

4/13

浜町親睦会(成田静宏会長)は、同地区の中央を流れる最上川の清掃を行いました。

「自分たちの住む町は自分たちの手できれいにしよう」と同会では毎年さまざまな美化運動に取り組んでおり、本格的な観光シーズンを前に実施。

清掃には会員約32人が参加し、こまざらいをもって川の中の堆積ごみを拾い上げました。

また、雪解けにより目立っていた付近の散乱ごみの清掃も合わせて行いました。



交通事故のない町に

4/14

積丹町商工会女性部(葛西幸子部長)は美国郵便局前で街頭啓発を行いました。

この街頭啓発は、同女性部が毎年春と秋の交通安全運動期間中に行っているもので、この日は、同青年部や町職員など35人が参加。シートベルト着用やスピードダウンと書かれた手旗や、同女性部手製の交通安全「愛の鈴」やサブレ、ポケットティッシュ、安全運転チラシなどのグッズをセットにし、安全運転を呼びかけながらドライバーに配布しました。

うららかな小春日和からか通過する車両台数も多く用意した100セットは30分ほどでなくなりました。

